

＜組合単体開示項目 農業協同組合施行規則第204条関係＞

| 開 示 項 目 | ペ ー ジ | 開 示 項 目 | ペ ー ジ |
|-------------------------------------------------------------------------------------------|-------|------------------------------------------------------------------------|----------|
| ●概況及び組織に関する事項 | | ・使途別（設備資金及び運転資金の区分をいう。）の貸出金残高 | 53 |
| ○業務の運営の組織 | 70～71 | ・業種別の貸出金残高及び当該貸出金残高の貸出金の総額に対する割合 | 53 |
| ○理事及び監事の氏名及び役職名 | 72 | ・主要な農業関係の貸出実績 | 54 |
| ○会計監査人の名称 | 73 | ・貯貸率の期末値及び期中平均値 | 58 |
| ○事務所の名称及び所在地 | 79～87 | ◇有価証券に関する指標 | |
| ○特定信用事業代理業者に関する事項 | 79 | ・商品有価証券の種類別の平均残高 | 56 |
| ●主要な業務の内容 | | ・有価証券の種類別（国債、地方債、短期社債、社債、その他の証券の区分をいう。次号において同じ。）の残存期間別の残高 | 57 |
| ○主要な業務の内容 | 18～27 | ・有価証券の種類別の平均残高 | 56 |
| ●主要な業務に関する事項 | | ・貯証率の期末値及び期中平均値 | 58 |
| ○直近の事業年度における事業の概況 | 4～7 | ●業務の運営に関する事項 | |
| ○直近の5事業年度における主要な業務の状況 | | ○リスク管理の体制 | 13～14 |
| ・経常収益 | 50 | ○法令遵守の体制 | 14～15 |
| （事業の区分ごとの事業収益及びその合計） | | ○中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況 | 11～12 |
| ・経常利益又は経常損失 | 50 | ○苦情処理措置及び紛争解決措置の内容 | 15 |
| ・当期剰余金又は当期損失金 | 50 | ●組合の直近の2事業年度における財産の状況 | |
| ・出資金及び出資口数 | 50 | ○貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書 | 28～47 |
| ・純資産額 | 50 | ○貸出金のうち次に掲げるものの額及びその合計額 | 55 |
| ・総資産額 | 50 | ・破綻先債権に該当する貸出金 | 55 |
| ・貯金等残高 | 50 | ・延滞債権に該当する貸出金 | 55 |
| ・貸出金残高 | 50 | ・3カ月以上延滞債権に該当する貸出金 | 55 |
| ・有価証券残高 | 50 | ・貸出条件緩和債権に該当する貸出金 | 55 |
| ・単体自己資本比率 | 50 | ○元本補てん契約のある信託に係る貸出金のうち破綻先債権、延滞債権、3カ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当するものの額ならびにその合計額 | 55 |
| ・剰余金の配当の金額 | 50 | ○自己資本の充実の状況 | 17,59～68 |
| ・職員数 | 50 | ○次に掲げるものに関する取得価額又は契約価額、時価及び評価損益 | 57 |
| ○直近の2事業年度における事業の状況 | | ・有価証券 | 57 |
| ◇主要な業務の状況を示す指標 | | ・金銭の信託 | 57 |
| ・事業粗利益及び事業粗利益率 | 50 | ・デリバティブ取引 | 57 |
| ・資金運用収支、役員取引等収支及び その他事業収支 | 50 | ・金融等デリバティブ取引 | 57 |
| ・資金運用勘定及び資金調達勘定の平均 残高、利息、利回り及び総資金利ざや | 51 | ・有価証券関連店頭デリバティブ取引 | 57 |
| ・受取利息及び支払利息の増減 | 51 | ○貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額 | 56 |
| ・総資産経常利益率及び資本経常利益率 | 58 | ○貸出金償却の額 | 56 |
| ・総資産当期純利益率及び資本当期純利益率 | 58 | ○会計監査人の監査 | 49 |
| ◇貯金に関する指標 | | | |
| ・流動性貯金、定期性貯金、その他の貯金の 平均残高 | 52 | | |
| ・固定金利定期貯金、変動金利定期貯金及び その他の区分ごとの定期貯金の残高 | 52 | | |
| ◇貸出金等に関する指標 | | | |
| ・手形貸付、証書貸付、当座貸越の平均残高 | 52 | | |
| ・固定金利及び変動金利の区分ごとの 貸出金の残高 | 52 | | |
| ・担保の種類別（貯金等、有価証券、 動産、不動産その他担保物、農業 信用基金協会保証、その他保証及 び信用の区分をいう。）の貸出金 残高及び債務保証見返額 | 53 | | |

<自己資本の充実の状況に関する開示項目>

●単体における事業年度の開示事項

○ 定性的開示事項

- ・ 自己資本調達手段の概要…………… 17
- ・ 組合の自己資本の充実度に関する評価方法の概要…………… 17
- ・ 信用リスクに関する事項…………… 13,61～63
- ・ 信用リスク削減手法に関するリスク管理の方針及び手続の概要…………… 64
- ・ 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関するリスク管理の方針及び手続の概要…………… 65
- ・ 証券化エクスポージャーに関する事項…………… 65
- ・ オペレーショナル・リスクに関する事項…………… 14
- ・ 出資等又は株式等エクスポージャーに関するリスク管理の方針及び手続の概要…………… 66
- ・ 金利リスクに関する事項…………… 67～68

○ 定量的開示事項

- ・ 自己資本の構成に関する事項…………… 59
- ・ 自己資本の充実度に関する事項…………… 60～61
- ・ 信用リスクに関する事項…………… 61～63
- ・ 信用リスク削減手法に関する事項…………… 64～65
- ・ 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項…………… 65
- ・ 証券化エクスポージャーに関する事項…………… 65
- ・ 出資等又は株式等エクスポージャーに関する事項…………… 66～67
- ・ 信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの区分ごとの額…………… 67
- ・ 金利リスクに関する事項…………… 67～68